

地域交流牧場全国連絡会（交牧連）の北海道ブロックのユース代表を務める新妻礼隆さん。全国の酪農家とつながり、経営のヒントを得たり、酪農の魅力を発信したりと積極的に活動している。交牧連との関わりや今後の展望について聞いた。

### 交牧連に加入したきっかけは？

交牧連には父の代から加入していましたが、私が本格的に関わり始めたのは30歳くらいのときからです。もともと父が酪農体験の受け入れをしていて、酪農教育ファームのファシリテーター資格を取得したことがきっかけで、交牧連の活動に顔を出すようになったんです。それが縁で知り合いも増えて、今では北海道ブロックのユース代表を務めています。

### 北海道ブロックの主な活動は？

交牧連では、勉強会や農場視察、総会などを開催しています。そのほか今年には北海道の代表として、本州へ出張する機会も数回予定しています。その間は、酪農ヘルパーさんに農場をお願いして活動に参加しています。

## シリーズ 酪農と地域を盛り上げるユース達

# 若手リーダーの挑戦

北海道ブロックでは、クラブユース活動にも力を入れています。毎年勉強会を開催し、酪農への理解を深めています。勉強会では学生にも声をかけ、参加してもらっています。昨年は学生だけでなく、関連企業の若手社員も招いて勉強会を行ないました。こうした活動を通じて、酪農家以外の人達とも交流できるのはとても新鮮です。

### 交牧連に加入して得られたことは？

一番大きいのは、地域外の酪農家と交流できることですね。北海道と本州では酪農のスタイルがまるで違います。本州では街の中心に牛舎があったり、北海道では見たことのない食品副産物を活用す



新妻礼隆さん

### 北海道足寄郡足寄町 新妻牧場

#### 【概要】

牧場名：新妻牧場

交牧連：北海道ブロックユース代表

代表：新妻 礼隆さん（41歳）

従事者：妻、両親、従業員1名

経産牛頭数：220頭、未經産牛120頭



交牧連の仲間からヒントを得て取り入れたという食洗機

る牧場があったりと、北海道では見られない経営方法を学ぶことができます。以前、本誌に登場した、千葉県有加茂牧場を北海道ブロックとして視察したときも、そうした違いに驚かされました。

また、交牧連のメンバーが主体となり、メンバー以外の地域の酪農家も集め視察や勉強会を行なうこともあります。横のつながりができることで、お互いに助け合える環境が生まれています。

### 酪農の理解を広めるための活動について教えてください

北海道は比較的、一般の人も農業との距離が近く、農業・畜産への理解も深い地域ですが、それでもまだ足りないと感じる部分があります。だからこそ、札幌市内で開かれる農業イベントには交牧連として参加するなど、酪農を身近に感じてもらうための活動を行なっています。

さらに、帯広農業高校の授業の一環として、交牧連が授業を行なう機会もあります。農業高校の先生方のなかには交牧連のメンバーもいて、学校と連携しながら、次世代の酪農家を育てる活動にも取り組んでいます。

### 交牧連の目的とは？

目的は人それぞれだと思いますが、私自身は「酪農に興味を持ってもらい、体験してもらうことで、消費につなげること」が大事だと考えています。イベントなどを通じて、一般の方に酪農の現場を知ってもらい、スーパーで牛乳を手にとるときに、その経験を思い出してもらえたら嬉しいですね。

### 交牧連でのつながりで自身の農場に活かしたことは？

ありますね。例えば、業務用食洗機を子牛の哺乳瓶の洗浄に使う方法を視察先で見て、早速、自分の牧場でも取り入れました。最近では、カラス対策に頭を抱えており、カラス除けレーザーの導入についての話を聞き、導入を検討しています。

また、交牧連にいてことで、町内や北海道内だけでなく、全国規模で情報交換ができるのも大きいです。酪農経営の悩みを全国の仲間と共有し、解決策を探せるのは心強いですね。さらに、北海道の事務局がホクレンなので、総会などでは需給調整の最新情報などがリアルタイムで得られることも助かっています。

### 今後、クラブユース活動でやりたいことは？

現在クラブユースは、学生交流が中心ですが、それを続けながら、もっと活動を広げていきたいです。設立時のメンバーが徐々に高齢化しているので、若手の参加を増やすことが課題です。「息子達の世代にも参加してほしい」という声もあります。

今はインターネット社会ですが、酪農現場は、やはり直接話してみないとわからないことも多いです。交牧連を通じて、もっと多くの人に酪農の魅力を知ってもらい、業界を盛り上げていきたいです。そのために、まずはメンバーを増やす工夫をしていきたいです。

(取材＝小川)



学生の受け入れなども行なっている新妻牧場

